

カレンブラックヒルが勝つ!

今回のフェブラリーステークスはじつに簡単。カレンブラックヒルが勝つ。

ダート初出走馬がいきなりこのレースを勝ったことがないので、多くの評論家、競馬記者が怖くて、この馬に◎はつけられない。ただ、▲ぐらいはつける。

こういう予想をする心理は、もしカレンブラックヒルに勝たれても「▲をつけてマークはしていました」と言い訳がたつからだ。そして、データという過去実績から、もっとも無難な馬に◎を打って、予想とする。

このような専門家と称する人々の予想が、信じられるだろうか？ 今回はカレンブラックヒルのぶっちぎりだ。史上初めてのことが起こる。起こったあとから馬券は買えないから、起こる前に買う。これが、鉄則だ。

相手はガンジス。それにイジゲン。なんだ、4歳馬の馬券ではないか？と言われるけど、そのとおり。もう7歳なんて高齢馬はお引きとりたい。

ところで、カレンブラックヒルのカレンは馬主の鈴木隆司さんの愛嬢の名前。ブラックヒルはネパール原産の犬の名前。悠久の大河ガンジスは、ネパールのあるヒマラヤの氷河に端を発し、インド平原を横断してベンガル湾へと注ぐ。

となると、カレンブラックヒル、ガンジスの1点勝負がもっとも正しい買い方だ。

結論：カレンブラックヒルの単。カレンブラックヒルーガンジスの馬単、カレンブラックヒルーイジゲンの馬単。

第30回フェブラリーS(4歳上・GI・ダ1600m)

()内は性齢、騎手・調教師

1-01 マルカフリート. (牡7、福永祐一・増本豊)

- 1-02 グレープブランデー. (牡5、浜中 俊・安田隆行)
2-03 セイクリムズン. (牡7、藤岡佑介・服部利之)
- 2-04 ナムラタイタン (牡7、太宰啓介・大橋勇樹)
- 3-05 タイセイレジェンド. (牡6、田辺裕信・矢作芳人)
- 3-06 エスポワールシチー (牡8、松岡正海・安達昭夫)
- 4-07 ガンジス
(牡4、内田博幸・矢作芳人)
- 4-08 イジゲン
(牡4、F.ベリー ・堀宣行)
- 5-09 ヤマニンキングリー. (牡8、武 豊 ・河内洋)
- 5-10 ワンダーアキュート.. (牡7、和田竜二・佐藤正雄)
- 6-11 カレンブラックヒル (牡4、秋山真一郎・平田修)
- 6-12 ダノンカモン.
(牡7、W.ビュイック.・池江泰寿)
- 7-13 エーシンウェズン. (牡6、蛸名正義・野中賢二)
- 7-14 テスタマッタ (牡7、岩田康誠・村山明)
- 8-15 ガルボ
(牡6、石橋 脩・清水英克)
- 8-16 シルクフォーチュン. .(牡7、横山典弘・藤沢則雄)